



子育てを経験した私たち だからできるサポートを

親が笑顔になれるネットワークづくり
古河親楽ファシリテーターの会

市生涯学習課と連携しながらママ
ンラウンジとして「子育て中のママ
集まれ！」などを開催している古河
親楽ファシリテーターの会。親の気
持ちを第一に考えた、温かく楽しい
イベントには毎回多くの参加者が集
まります。子育てを経験した世代の
目線で、親子で楽しめるプログラム
をメンバー32人で工夫しています。
ママンラウンジのイベントでは託
児も併せて行っているのですが、余裕を
持って学んだり、交流したりするこ
とができます。そこには、子どもの
健全な成長のために、育てる側を元
気にしていきたいという思いが込め
られています。

昨年12月に開催されたわくわくコ
ンサートでは、参加者も自らイベン
トを企画し、交流を深めていきまし
た。みんなが笑顔になっていく姿を
見ている代表の櫻井さんは、「私た
ちのイベントに参加した人たちが仲
良くなり定期的に食事を開くこ
と、交流の輪を広げてくれているこ
とがとてもうれしい」と話します。

最近では、父親や祖父母を対象に
したイベントなども定期的に開催
し、活動の幅を広げています。今後
は、妊娠・出産期の女性のサポー
トや情報交換の場を作っていきたいと
考えています。



子どもとママが 自分らしくいられる場を

～親子が仲間や地域とつながっていく～

こころもつながる遊育フィールドグループ
古河ころりんプレーパーク



一緒に自由に外遊びを
しませんか。どなたでも
遊びに来てください

活動日や参加方法は
こちらからご覧ください



与えられた遊具やおもちゃでは得られない、子ども
が心から楽しめる遊びってなんだろう。親と子、そし
て地域と共に心の通う遊び場をつくりたいと、子育て
支援センターで知り合ったママたちが立ち上げた古河
ころりんプレーパークの皆さんに話を伺いました。

代表の足立さんは、今の子育て
は安全優先・トラブル回避で、親同
士も気を使って何だか息苦しいこと
がたくさんあると感じていたそう
です。友達に相談してみると共感し
てくれる人が多く、自分たちの思い
を実現するために古河ころりんプ
レーパークを立ち上げました。この
活動の原動力は、子どもが失敗しな
いように先回りするのではなく、つ
まづいても立ち上がり、笑ったりけ
んかしたりしながら表情豊かに成長
してほしいという思いです。

自然豊かな古河公方公園を活動の
拠点とし、パークマスターである菅
さんの協力のもと、外遊びの魅力
改めて実感することができました。

また、活動する中で一番うれし
かったのは、「同じ思いのママたち
とゆつくり話ができてホッとしまし
た」という参加者からの一言でし
た。その何気ない言葉から、子ども
の居場所づくりや友達づくりと同様
に、ママ同士のつながりも大切だと
いうことを強く実感したそうです。

足立さんたちの目標は、地域の
幅広い年代の人たちにも参加を促
し、遊びの選択肢を広げること。そ
して、子ども同士の触れ合いからマ
マも共感し合い仲間とつながれる、
心地よい居場所づくりをしていき
たいと話します。

子育ては1つずつできるようになっ
ていきます。これって素晴らしいことですよ！

全てを完璧にこなさなくても大丈夫！
手抜きくらいでちょうどいい。
100点満点の母親なんていないよ。

「今を乗り越えれば楽にな
る」ぐらいに考えた方が
心が楽になりますよ！

子育て支援センターに行ってみると、
友達もできるし気晴らしができますよ！



先輩ママから 頑張る新米ママへ

考え方を少し変えるだけでちょっと
気持ちが楽になりますよ。
経験者だから分かる
先輩ママからのメッセージ。

※ H30.12 に駅前地域子育て支援センターで実施した
「子育てに関するアンケート」より

子どもの成長を見られるのは親の特権です！
自分を褒めて、自分にご褒美をあげながら育
てを楽しみましょう。

周りの人と比較なんてしなくていい。
自分の納得いく子育てをした方が楽しいよ。

どんどん助けを求めた方がいいと思う。
近くに親がいなくても支援センターの保育士や
市の保健師が相談に乗ってくれます。